Kisarazu komei report

きさらづ公明リポート

2026年

発行：木更津市議会（会派）公明党　TEL：0438(23)7185

木更津市マスコットキャラクター
きさポン

希望ある未来を切り拓くために

市民生活を取り巻く環境は、国際情勢の緊張や長引く物価高騰の影響を受け、依然として厳しい状況にあります。

また、頻発する自然災害や、少子高齢化、地域の担い手不足など、私たちの暮らしと将来に直結する課題が次々と顕在化しています。

こうした時代だからこそ、希望ある未来を切り拓くために、足もとを固めながら着実に前へ進む市政運営が求められています。

私たち木更津市議会会派公明党は、「現場第一主義」に徹しながら、皆さまから寄せられたお声をもとに、市への要望活動や議会質問で具体策を提案し、さまざまな施策実現へとつなげてきました。

令和八年も、誰もが安心して暮らし続けられる木更津をめざし、一人ひとりに寄り添った政策づくりに全力で取り組んでまいります。

Report1　皆さまのお声を様々な機会をとらえて市政にお届けしています

令和7年 10/28　令和8年度予算編成に関する要望

令和8年度予算編成にあたっては、市民の皆さまから頂戴したご意見やご要望より、市の対応が求められ、今後取り組むべきと考える57項目について要望しました。以下に要望項目の一部をご紹介いたします。

【安心・安全に暮らせるまちづくり】

1. 豪雨災害への対策強化（道路冠水、土砂崩れ、河川氾濫等）
2. 家具転倒防止器具や感震ブレーカー等購入費補助制度の創設
3. 通学路等安全対策強化のための予算確保
4. 金田地区の生活道路における渋滞対策と道路環境の整備

【子育て支援・教育環境の充実したまちづくり】

1. 潜在保育士掘り起しの取組推進
2. 小1の壁解消に向けた朝の児童の居場所づくりの導入
3. 返済不要の給付型奨学金の創設
4. 学校トイレ洋式化の早期実現
5. 学校屋内運動場への空調設備設置

【ひとりに寄り添う健康・福祉のまちづくり】

1. 胃がん検診に内視鏡検査の導入
2. 医療用ウィッグ及び胸部補整具購入費の助成制度創設
3. 高齢者等のゴミ出し支援の推進

【持続可能なまちづくり】

1. 地域・行政・交通事業者の連携による地域交通の推進（グリーンスローモビリティ、デマンド交通等）
2. 鳥獣被害対策の強化（一般家庭への支援を含む）
3. 期日前投票所の増設（金田地域交流センター、移動投票所等）

【魅力あふれるまちづくり】

1. 若者世代の国際交流の促進
2. 民間と連携した空き店舗解消の加速化
3. ペットにかかわる行政対応マニュアルの作成

12/5　物価高騰対応「重点支援地方交付金」に関する緊急要望

物価高騰による経済負担の軽減や市民生活と地域の活力を守るため、迅速かつ効果的な活用を求める緊急要望書を提出しました。

1. 「生活者支援に関する事業」については、広く市民に行き渡ること。対策として、消費下支え等を通じた生活者支援を行うこと。
2. 「事業者支援に関する事業」については、介護・障がい・保育施設等への物価高騰分の支援を行うこと。
3. 物価高騰に伴う子育て支援として、小中学生の保護者の負担を軽減するための学校給食費等の支援を行うこと。

Report2 要望が反映され実施することになった取り組みの一部をご紹介します

試乗（商業用）ナンバー供用開始

試乗ナンバープレートは、原付バイクをお客様へ納車する前にオートバイ販売店等が車両整備のために公道を走行する場合に使用するナンバープレートです。交付により、整備や修理の際、車体点検や試乗を円滑にし、整備した安全な車両をお届けできるようになりました。

学校のAEDに三角巾を配備

市内小中学校のAED（自動体外式除細動器）に、三角巾が配備されるようになりました。三角巾は、AED使用時に女性の胸部などが見えないようプライバシーを保護する目的で使用するほか、止血や患部の固定に使うこともできます。

投票入場券の封筒に「音声コードと切り欠き加工」を導入

視覚に障がいのある方や文字が見えづらい方が、投票情報を音声で確認できるようにするとともに、印刷物の端を半円状に切り取って音声コードの位置がわかるようにした配慮です。情報のバリアフリー化が一歩前進しました。

Report3 定例会の一般質問をご紹介します

各議員のQRコードを読み取ると、質問の動画をご覧いただけます。

佐藤 修一

さとう しゅういち　（2期）

令和7年3月定例会

1.小規模特認校（きさらづ特認校）について

（1）特色ある教育活動
- ①特色ある教育活動とは何か
- ②各校の特色ある教育活動
- ③特色ある教育活動の実施による効果

（2）学校運営協議会
- ①設置の目的
- ②協議内容
- ③実施評価

（3）小規模特認校の運営評価
- ①小規模校のメリットとデメリット
- ②現状の評価
- ③今後、小規模特認校に期待すること
- ④課題について

2.学校給食食材の調達について

（1）学校給食使用野菜について
- ①使用野菜の調達について
- ②地元野菜の使用について
- ③有機野菜の使用について

（2）使用する野菜の規格について
- ①野菜の大きさや形状
- ②大きさや形状を制限する理由
- ③課題について

（3）食材価格について
- ①価格高騰への対応
- ②今後の価格高騰への対応

神蔵 五月

かみくら さつき　（2期）

令和7年9月定例会

1.高齢者とその家族を支える介護保険について

（1）木更津市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画の取組について
- ①要介護者・要支援者の現状について
- ②拡充した取組について
- ③家族介護者への支援について
- ④本市における介護事業所の休廃止の状況について
- ⑤介護施設の整備状況について

2.発達障害について

（1）こどもの発達支援について
- ①心理専門職の役割について
- ②こども未来部の取組について
- ③教育部の取組について

（2）大人の発達障害について
- ①精神障害者保健福祉手帳の対象者について
- ②取得のメリットとデメリットについて
- ③就労支援について

（3）合理的配慮について
- ①市の取組について
- ②学校教育における取組について

3.市民文化の充実について

（1）芸術文化振興事業の取組について
- ①小中学校への取組について
- ②一般市民への取組について
- ③その他の取組について

（2）吾妻公園文化芸術施設について
- ①建設後の活用に関する取組について

4.魅力発信力の強化について

（1）情報発信について
- ①市ホームページについて
- ②ふるさと応援団について

（2）イメージアップについて
- ①各施策のPRについて
- ②きさポンの活用について

5.みどりの都市づくりについて

（1）みどりの基本計画の目標数値について
- ①都市公園の整備について
- ②市民との協働による公園管理について

（2）重点プロジェクトについて
- ①緑化重点地区について
- ②保全配慮地区について

（3）みどりの保全管理について
- ①街路樹について
- ②都市公園について

渡辺 厚子

わたなべ あつこ　（4期）

令和7年12月定例会

1.障がい福祉施策向上のために

（1）農福連携について
- ①市内における取組実績について
- ②行政としての関わり方について
- ③今後の課題について

（2）障害福祉サービス事業所製品の市役所等公共施設内販売について
- ①現朝日庁舎内における販売実施状況について
- ②朝日新庁舎へ移転後の販売について
- ③地域交流センターでの販売について
- ④駅前新庁舎・吾妻公園文化芸術施設の開庁に伴う販売について

（3）コミュニケーション支援事業について
- ①手話通訳者・要約筆記者の派遣実績について
- ②遠隔手話通訳サービス「えんかく＋（プラス）」の導入について

竹内 伸江

たけうち のぶえ　（3期）

令和7年6月定例会

1.若者の活躍推進について

（1）オーガニックシティフェスティバルについて
- ①若者を巻き込んだ取組について
- ②今後の展望について

（2）包括連携協定による学生提案
- ①取組状況について
- ②提案に対する本市の受け止め

（3）中心市街地活性化協議会ユース部会について
- ①これまでの取組について
- ②今後の展望について

（4）高校生食農教育講座について
- ①現状の取組について
- ②市の目的について

（5）「若者語らい場」について
- ①若い世代の思いとは
- ②未来につなげる取組について

2.学校教育の充実に向けて

（1）朝の児童の居場所づくり
- ①市内小学校の現状について
- ②朝の居場所の提供について

（2）通学路の安全確保について
- ①小中学生の交通事故発生状況
- ②交通安全指導について

（3）長期療養中の児童生徒への学習支援について
- ①学習支援の方法について
- ②入院中の学習支援について

皆さまのお声を身近にいる公明党の議員へお寄せください

連絡先：木更津市議会（会派）公明党
komei.kisarazu@gmail.com